

岩県民第25号
令和4年2月1日

岩手県ふるさと振興部長様
(学事振興課私学振興担当)

岩手県警察本部長

「いのちの尊さ、大切さ教室」の共催について（依頼）

酷寒の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から、警察活動全般に関し格別の御理解と御協力を賜り、深く感謝を申し上げます。さて、本県警察では、「社会全体で犯罪被害者を支え、加害者も被害者も出さないまちづくり」を目的とした被害者支援啓発活動を推進しており、令和3年度につきましても、岩手県から共催の御承認を頂き、県内の小学校、中学校、高等学校、大学及び一般団体を対象とした、「いのちの尊さ、大切さ教室」を開催してまいりました。

同教室につきましては、犯罪被害者に対する理解促進並びに規範意識の醸成に高い効果がありますことから、令和4年度も引き続き、別紙実施要領のとおり「いのちの尊さ、大切さ教室」を開催してまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後、県警察から、県内の私立学校に対し、「いのちの尊さ、大切さ教室」の開催を働き掛けることとしておりますので、特段の配慮を賜りますようお願い申し上げます。

この係

岩手県警察本部警務部県民課

被害者支援室 一方井

電話019-653-0110 内線 2203

「いのちの尊さ、大切さ教室」実施要領

1 開催目的

本事業は、犯罪被害者やその御家族から自らの体験を講演していただき、犯罪被害の理不尽さ、被害者等の置かれる状況、被害に遭うことによる周囲の反応を知ることにより、犯罪被害の実態や生命の大切さについての理解を深め、地域社会において犯罪被害者等を支える気運を醸成するとともに、犯罪を犯してはならないという規範意識の向上と犯罪を許さない社会の構築を図り、被害者も加害者も出さない、安全で安心なまちづくりを目的として開催しているものです。

2 開催期間

令和4年4月1日から令和5年3月31までの間

3 開催対象

県内の小学校、中学校、高等学校、大学及び一般団体

4 実施主体

岩手県警察本部

岩手県

岩手県教育委員会

公益社団法人いわて被害者支援センター

5 開催概要

(1) 犯罪被害者遺族等による講演

※ 別添資料のとおり

(2) アンケート調査（聴講者を対象に実施）

(3) 「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールの作品募集 (中学生、高校生対象)

※ 開催団体側の希望に応じて、実施内容は調整します。

6 開催効果

開催校で実施したアンケート調査において、全体の8割以上の生徒が

講演を聞くことができて勉強になった、これからの自分の考え方などに影響があった

と回答しているほか、自由記述においても、

犯罪を犯してはならない、自分の命や周りの人の命も大切にしていかなければ
ならないと感じた

などという回答結果から、規範意識の向上や意識の変遷が認められるもの。

7 申込み

教室の開催申込みについては、

岩手県警察本部県民課（電話019-653-0110）

又は、

県内各警察署（警務課）

まで御連絡をお願いします。

資料

「いのちの尊さ、大切さ教室」講演の概要

【犯罪被害者遺族等による講演】

○ 大崎 礼子 氏（交通死亡事故被害者遺族）

平成12年11月、二戸市内において、飲酒運転の軽トラックが集団登校中の小学生の列に突っ込み、児童2人が死亡し、6人が重軽傷を負う交通事故が発生。講師は、この事故により長女（当時7歳）を亡くされました。以降、講師は、仕事の傍ら飲酒運転の撲滅と命の重さを伝えるための講演活動に尽力されています。

○ その他、県内外の被害者遺族

県内外に居住する被害者遺族による講演。（開催校の希望等により、都度調整予定）

○ DVDの上映

• 交通死亡事故被害者遺族

平成15年6月、滝沢村（当時）内で発生した路線バスによる交通事故で、当時6歳の長男を亡くされた交通死亡事故被害者遺族の講演DVD「交通事故被害者遺族の想い」（約40分）を上映します。

• 傷害致死事件被害者遺族

平成14年10月、友人の結婚披露宴に出席するために県外を訪れていた際に喧嘩に巻き込まれ、暴行等によって当時32歳の長男を亡くされた傷害致死事件被害者遺族の講演DVD「犯罪被害者遺族の想い」（約30分）を上映します。

○ 警察本部県民課被害者支援室員による講演

DVDの上映等と併せて、犯罪被害者やそのご家族が置かれている現状、周囲の理解や被害者等への支援等のほか、とりわけ潜在化しやすい性犯罪の被害に遭わぬためにできること、被害に遭った場合の対応などについてお話しします。